

我國勞働運動の中堅として我等の使命と責任とを我々の等しく自
身たる處であるが更に我等の陣営を奮闘し以て理想への戦線を推
めて行く爲めには運動の戦術上、種々考慮を要すべきものの存す
ることと明かである。例へば總同盟の組織を適當たる方法に依つ
て漸次産業別に向けて行くこと、組合の方針が既に狭小なる當面
の組合的利害のみならず進んで全勞働者階級に密接の利害を有す
る社会的經濟的政治的問題に就て考慮すること、空漠なる形式的
論議を避けて實質的效果のある田舎政策に心を用ふべき事等之
である。我等は之等の諸點を十分に考慮することに依つて總同盟今
後の發達に甚大なる貢獻を致すべきを確然信する。

全世界の勞働者諸君、並に全日本の勞働者諸君、我等は出來得る
限り廣く目つ深く諸君と提携協力して進めべきことを切望する。
我等は諸君の最も忠實なる戦友にして常に喜んでプロレタリア解
放の爲めに犠牲的奮闘に従ふものであることを茲に聲明する（了）